

常緑キリンソウの経過状況及びメンテナンス

常緑キリンソウは通年緑を保ちますが、いつでも同じ状態ではありません。
「常緑」の樹木でも、葉の入れ替わりはあります。常緑キリンソウは11月末～12月ぐらいの時期に、古い葉が枯れ、新芽と入れ替わります。新芽と入れ替わることで通年、緑を保ちます。

常緑キリンソウの季節による変化



2009年6月10日(3月に施工 土壌が見える)



2009年8月19日



2009年11月30日 新旧の葉の入れ替わり



2010年5月25日 1株の緑量が増し隙間無い状態

常緑キリンソウ 1 株の変化(成長具合)

常緑キリンソウは茎の部分から、新芽が出てきて緑量が増えていきます。11 月末～12 月ぐらいの時期に、古い葉が枯れ、新芽と入れ替わります。施工当初、1 本だった常緑キリンソウも、冬には沢山の新芽をつけます。また、春になるとその新芽が大きく成長し、1 年目に比べ、2 年目は緑量を増やします。



2009 年 3 月 17 日に工事 工事に使用した常緑キリンソウの苗 (セル苗)

2009 年 6 月 2 日 1 株が成長



2009 年 11 月 30 日 新旧の交代

11 月 30 日 1 株が大きく成長

2010 年 5 月 25 日 1 株の緑量が増す

メンテナンス

常緑キリンソウは今までの屋上緑化などで使用されてきた植物に比べ、メンテナンスの量は格段に少なくなっていますが、メンテナンスフリーではありません。植物ですのでメンテナンスフリーはありません。雑草が入れば、雑草を抜き、年に 1 度～2 年に 1 度程度は肥料の散布を行なって下さい。また、屋上緑化の場合には、ドレイン(排水口)廻りの点検、清掃は必ず行なってください。

常緑キリンソウの季節による変化(注意事項)

夏場の場合



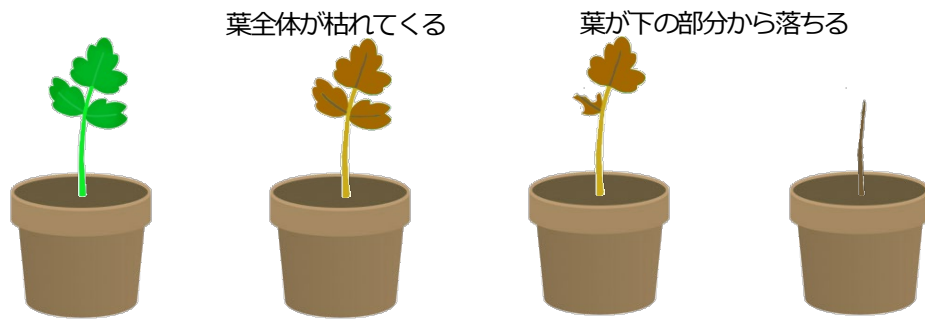
夏の暑さで一部が写真左のように葉が抜けたような状態になる事が有ります。これは暑さや蒸れに対して、植物が風通しを良くする為の防衛手段です。茎の根元を見ると(写真右)、新芽が出ていますので、秋になって成長をし、緑が戻ってきます。

冬場の場合



11月～12月頃に新旧の入れ替わりが有ります。伸びた部分が枯れ、写真のような状態になりますが、新芽がたくさん出ています。春になると、一面緑に覆われます。

【乾燥の場合】



【根腐れの場合・水分過多な場合】

